

○坂井英明、土本香苗、近藤史晃、鬼頭信臣
 (竹本油脂株式会社 第四事業部 研究開発部)

【はじめに】

竹本油脂はSC剤やWDG剤の汎用分散剤としてニューカルゲンPS-P(ナフタレンスルホン酸縮合系)、ニューカルゲンWG-4(リグニン系)をラインナップしている。今回、特殊グレード分散剤として開発したアグロサーフWG-2300について汎用分散剤との性能比較を行ったので、その優位性を報告する。

【試験方法】

アグロサーフWG-2300及び汎用分散剤2種を用いてSC剤を試作し、評価を行った。

＜評価項目＞

・製剤安定性(製剤粘度、粒子成長率)

【評価結果】

評価項目	ニューカルゲンPS-P処方	ニューカルゲンWG-4処方	アグロサーフWG-2300処方
初期外観	乳白色液体	褐色液体	乳白色液体
製剤安定性(54℃×7日)			
製剤粘度	増粘	変化なし	変化なし
粒子成長率	66%	14%	5%

【評価処方】

処方	比率
除草剤原体(*)	60.0
分散剤	4.0
ニューカルゲンBX-C	1.0
エチレングリコール	5.0
消泡剤	0.1
水	24.9
2%キサントガム水溶液	5.0

※融点:158-159℃、水溶解度:37.4mg/L(25℃)

分散剤にアグロサーフWG-2300を使用することで良好な製剤安定性を示すことが確認された。

Novel Dispersant “AGROSURF WG-2300”

○Hideaki Sakai, Kanae Tsuchimoto, Fumiaki Kondo and Nobuomi Kito
 (TAKEMOTO OIL & FAT CO.,LTD)

We developed Novel dispersant AGROSURF WG-2300. AGROSURF WG-2300 shows high dispersibility on SC and WDG formulation. An example shows, on high temperature storage, it could control the growth of particle size in SC than other dispersants.